

三田市議会6月定例会(第376回)に提案する補正予算案【ピックアップ事業③】
 不登校児童生徒等の早期発見・早期支援事業について

三田市では令和5年度より、「あすなる e-school」として簡易的なメタバース空間においてチャット形式のコミュニケーションによる相談活動等の支援を行ってきており、対象となった生徒の中には学校復帰を果たすなど、一定の成果も出て来ています。一方で、支援者との即応的なやりとりに課題が生じるなど、オンライン上での関係づくりの難しさを痛感したことから、誰でも、いつでも気軽に相談でき、即座にアドバイスが得られるなどの支援体制が必要と仮定し、大阪教育大学と共同研究契約を結び、生成 AI を活用した相談機能について研究を行ってきた結果、コミュニケーションにあたってより実用的な機能を持つ AI 支援によるチャット形式の相談機能を有するプロトタイプを完成しました。

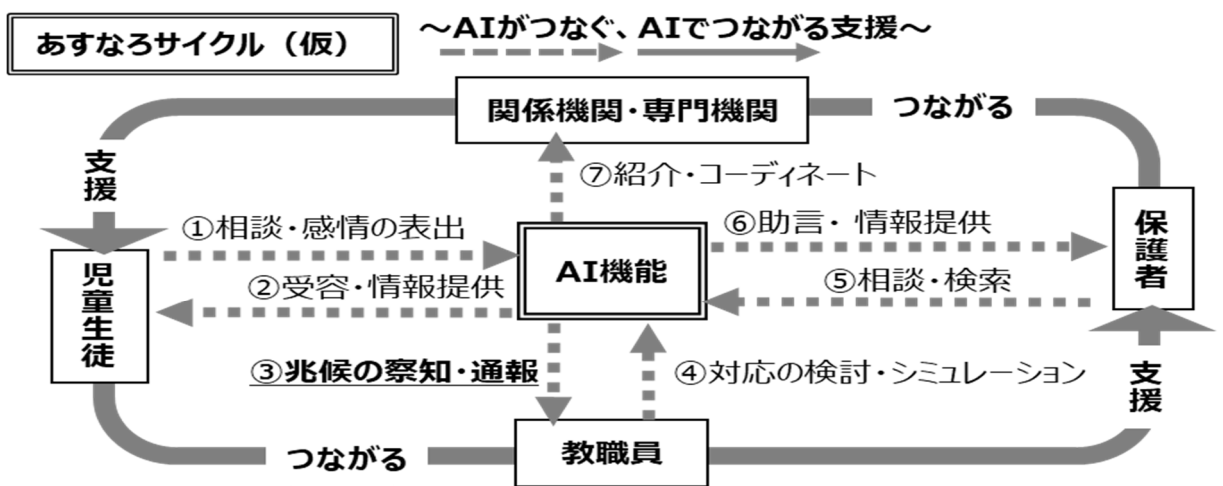
完成した相談機能を実際に運用するためには、生成 AI によるディープラーニングを継続するとともに、使用する生徒のニーズに合わせたシステム全体のデザインを考える必要があります。この度、国の不登校児童生徒等の早期発見・早期支援事業として県が受託する「アウトリーチ支援事業」を活用し、AI 支援によるチャット形式の相談機能を引き続き研究し、不登校児童生徒が気軽に相談したり、自分の思いを表現したりする場の開発・検証を行います。

【事業内容】

〈あすなるサイクル（仮）～AI 機能による相談の場の確保～〉（三田市）

AI チャットなどの対話機能を活用することにより、人と接することを苦手とする不登校児童生徒や、相談しにくい状況にある児童生徒でも、気軽に相談したり自分の思いを表現したりする場を保障できるシステムの開発・検証を行います。

※イメージ図



連続する支援の方向性

- ◎あすなる SSW や各校の SC、SSW、教職員からのアウトリーチ支援へ
- ◎教育支援センター「三田市あすなる教室」及び「あすなる e-school」での直接支援へ
- ◎各校の「校内サポートルーム」での直接支援へ
- ◎その他のアウトリーチ支援、及び直接的な支援へ

児童生徒の社会的自立に向けた支援へ

～AI導入に期待される効果～

- ★ AI相談は児童生徒や保護者が、いつでも気軽に利用できます。
- ★ AIを用いた相談では、匿名性が保たれます。
- ★ AIはプログラムされた範囲で一貫性のあるアドバイスができます。
- ★ AIは最新の情報を随時取り入れることができ、知識をアップデートすることが可能です。これにより最新の教育情報や心理学の知識を元にしたアドバイスが提供できます。
- ★ AIは大量のデータを迅速に処理し、要因や傾向を分析する能力があります。これにより個別対応のアドバイスを提供できます。